

湯沢横手道路（雄勝こまちIC～湯沢IC）

ワイヤーロープ式防護柵が完成しました

湯沢横手道路（雄勝こまちIC～湯沢IC）では、令和元年9月2日（月）より夜間通行止めを行い、正面衝突事故防止のためのワイヤーロープ式防護柵の設置工事を実施してまいりました。

今般、設置工事が完了しましたのでお知らせします。

今後、本格的な降雪期を迎えるにあたり、スリップ事故などに注意いただき、安全運転を心がけてくださいますようお願いいたします。

湯沢横手道路（雄勝こまちIC～湯沢IC）

延長 約14km

うちワイヤーロープ式防護柵設置区間

延長 約 9km

ワイヤーロープ式防護柵とは・・



ガードレール・コンクリート製より、衝撃吸収能力が高いのが特徴です。

正面衝突による事故防止の対策として導入が進んでいます。



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号令1 東横、第24号)

<発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲支局・湯沢支局、秋田民報>

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

〒012-0862 湯沢市関口字上寺沢64-2

電話 0183-73-3174 (代表)

道路担当副所長 鈴木 之 (内線 205)

■ 工事前状況（ラバーポール区間）



■ 工事後状況（ワイヤーロープ式防護柵区間）

